

熊本県人権情報誌

コッコロ通信

vol.58
2025.3



熊本県人権啓発キャラクター「コッコロ」



オクロック熊本歌劇団のパフォーマンス



オクロック熊本歌劇団のパフォーマンス

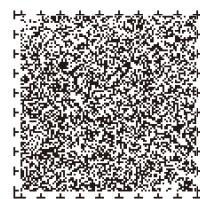


パラスポーツボッチャ体験ブース

もくじ

- P.1 2024年度(令和6年度)人権フェスティバルでコッコロ大活躍!
／人権フェスティバル各種体験ブースなど(右写真)
- P.2 部落差別を断ち切るのは、私たち／熊本県人権月間の取組み
- P.3 熊本県人権フェスティバル特集
- P.4 お知らせ(人権メッセージ優秀作品／人権啓発Web講座
／人権啓発図書・ビデオ・パネル貸出しのご案内
／みんな大好きコッコロクイズ)

この情報誌には
音声コードが印
刷されています。



Uni-Voice

熊本県では、部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会を実現するために
「熊本県部落差別の解消の推進に関する条例」を制定しています。



部落差別のない社会の実現に向け、私たちみんなで取り組んでいきましょう。



熊本県人権月間

11月10日～12月10日

県民の皆さまが、人権について、より身近なものと考えるきっかけをつくるとともに、人権問題に対する正しい理解と認識を深めることを目的に、各地でさまざまな啓発活動を行いました。

2024
11.3
(日)

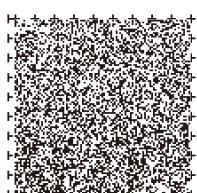
熊本ヴォルターズ「熊本県人権コッコロマッチ」 ～ハートは温かく、試合は熱く～

人権月間の一環として11月3日、日曜日に熊本県立総合体育館で行われた熊本ヴォルターズのホームゲームで、試合全体を通じて人権の大切さを伝えました。コッコロ隊による寸劇など県民の皆さんに人権を身近に感じていただく取組を行いました。また、コッコロ隊が始球式やMIP表彰のプレゼンターを務め会場は大いに盛り上がりしました。

2024
11.11
(月)

人権同和問題講演会

大阪公立大学教授、阿久澤 麻理子さんによる講演会「変容する現代社会の部落差別」を会場及びオンラインで開催しました。当日は、県民、行政職員、企業の人権啓発担当者など多くの方が参加され、部落差別(同和問題)に対する理解を深めていただきました。



Uni-Voice

熊本県人権月間 PR サポーターとは

企業・団体 HP や SNS への、人権月間にに関する記事や、シンボルマークの掲載、事務所へのポスター掲示等により、人権月間の周知にご協力いただいている企業・団体です。(県 HP や人権情報誌で紹介)

熊本県人権月間 PR サポーターの皆様

株式会社SYSKENテクノ 株式会社ナトーハイシステムズ 株式会社
株式会社技建日本 KMバイオロジクス株式会社 熊本産業文化振興
社会医療法人寿量会 有限会社六嘉企業 社会福祉法人太陽福祉会
NEW STEP 実行委員会(高校生が教える地域密着型無料学習塾NEW
Lumos Fitness Gym 株式会社南星機械 有限会社木下建設

2024
11.30
(土)

熊本県人権フェスティバル



ホテル熊本テルサにて「熊本県人権フェスティバル」を開催し、多くの方にご来場いただきました。



pecoさんトークショー「みんな違ってみんな素敵～個性を大切にする考え方～」!

タレントのpecoさんが、自身の両親の話や、子育てを通じて思うことなどに触れながら、個性を大切にする重要性について話をされました。

両親から「自分を大切にして」、「自分のことを好きでいられる大人になって」と育てられたというpecoさん。そうした経験から、自身の子育てでも、自分のことを大切にする人になってほしいとの思いで「他人と比べない」「良いところをほめる」ことを意識してお子さんと接しているそうです。

また、SNSを通じて、ジェンダーに関する悩みを抱えた方から多くのメッセージを受け取っているといい、「悩みを抱えた方にしかわからない思いや辛さがある」としつつ、「自分が思う姿を認めること」の大切さを伝えました。さらに、自分と考え方が異なる人について、その相手を無理に受け入れようとする必要はなく、違いは違いとしてそのまま認めることが本当の多様性だと思うと述べ、他人を尊重することの必要性について触れました。

最後に「自分の感情を素直に認め、しっかり芯を持って、自分のことを好きでいて」とメッセージを送りました。



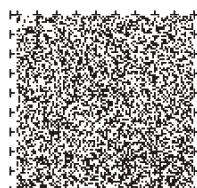
吉川誠司さん講演会「インターネットと人権侵害」



ネットトラブル相談サイト「WEB110」代表の吉川誠司さんが、インターネットの普及に伴う人権侵害の現状と対策について講演を行いました。

SNS上の誹謗中傷やネットいじめの問題について「SNS相互のつながりによって拡散力がアップし影響が大きくなっている」、「加害者が特定しにくい」、「時間・場所を問わずに行われる」などの特徴を紹介。その上で、SNS上の誹謗中傷を起こさないようにするためには、情報モラル（情報の取扱いの際に、正しいことと間違った良心に従って判断し、行動する姿勢）と情報リテラシー（情報を探して信憑性を評価し、使いこなす能力）の重要性を理解し、インターネット上で適切な行動を取るために必要な知識と姿勢を持つことが大切だと話されました。

最後に、「表現の自由」と「他人の人権」のバランスを取ることの大切さを強調し、社会規範を守ること、また子どもたちに人権教育を行うことの重要性とともに、子どもたちが他人を思いやり安心して暮らせるような社会をつくっていくことが大人の責任であり、そのことを自覚しなければいけないと訴えられました。





2024年度(令和6年度) 人権メッセージ優秀作品

本年度、人権メッセージを募集したところ、3,055点のご応募をいただきました。

厳正なる審査により、優秀作品（優秀賞4点、佳作31点）を選定し、11月30日の人権フェスティバルにおいて、優秀賞の表彰式を行いました。また、優秀作品を用いたポスターや作品集をホームページに掲載しています。県民の皆様からご応募いただいた、心が温かくなるメッセージをぜひご覧ください。

人権メッセージは、
こちらから見ることができます。



人権啓発Web講座

「いつでも、どこでも、だれでも、何度でも無料で受講できる！」大好評のWeb講座に、「外国人の人権～就労者としての外国人編～」、「外国人の人権～生活者としての外国人編～」、「アンコンシャスバイアスができる、気づきにくい偏見と差別」の3本を追加しました。外国人の人権では、「多文化共生」をテーマに職場や地域での外国人の人権について、アンコンシャスバイアスでは、「無意識の思い込みから生まれる偏見と差別」についてわかりやすく学ぶことができます。Web講座の受講は以下のQRコードから簡単に登録できます。一度登録すれば、全講座(24本)を視聴できます。ぜひご活用ください。



登録は
こちらから！



人権啓発図書・ビデオ・パネル貸出しのご案内

人権センター（県庁行政棟新館2階）では、人権に関する図書・ビデオ・パネルの無料貸出しを行っています。みなさまの職場や団体・学校等での人権研修に、ご活用ください。
○希望作品を人権センターホームページでご確認の上、直接人権センターへおいでください。（着払いでの郵送もできます。）
○貸出希望日の前月初日から（パネルは3ヶ月前から）電話予約ができます。

貸出数・貸出期間／図書	3冊まで、2週間以内
ビデオ	2本まで、1週間以内
パネル	制限なし、1週間以内

貸出専用TEL 096-333-2300

受付時間 月～金（祝日、年末年始を除く）9時～16時

みんな大好きコッコロクイズ

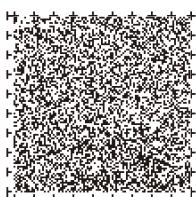
正解された方の中から抽選で5名の方に、コッコログッズをプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

Q 令和5年6月に性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律（通称：〇〇〇〇理解増進法）が公布、施行された。
「〇〇〇〇」に入る言葉は何でしょうか？

応募期間：令和7年（2025年）3月31日（月）まで

応募方法：郵送またはメールにて氏名、住所、電話番号、クイズの答えを記入のうえ、下記連絡先まで送付ください。

送付先 〒862-8570 熊本県中央区水前寺6-18-1
熊本県人権センター（熊本県人権同和政策課内）
E-mail:jinken@pref.kumamoto.lg.jp



ホームページへのアクセスは

熊本県人権センター

で検索



※右のQRコードを読み取ってもアクセスできます。



発行者：熊本県

所属：人権同和政策課

発行年度：令和6年度（2024年度）